FUYO LEASE GROUP

2025年3月28日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
（コード番号：8424 東証プライム）
代表取締役社長 織田 寛明

# 九州地域の医療・介護事業者を支援する「地域特化型ヘルスケアファンド」の設立について

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）は、株式会社肥後銀行（熊本県熊本市、頭取 笠原慶久、以下「肥後銀行」）、株式会社日本経営（大阪府豊中市、代表取締役社長 橋本竜也、以下「日本経営」）が100%出資する株式会社ブルーライン・パートナーズ（東京都品川区、代表取締役 甲斐田誠一郎）と3社共同で、九州地域の医療・介護事業者を主な投資対象とする「地域ヘルスケアイノベーション1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）を組成しましたのでお知らせいたします。

芙蓉リース、肥後銀行、日本経営グループは少子高齢化を背景に近年顕在化している医療・介護事業者の様々な経営課題に対し、各社の専門的な知見やノウハウ、ネットワークなどを共有し、より多面的で革新的な支援体制を強化していくために本ファンドの運営会社である株式会社ヘルスケアイノベーションを本年3月10日に設立しました。

ヘルスケア分野を対象とした地域特化型ファンドの組成は、東北地域に特化した「東北ヘルスケアサポート第1号ファンド」に続く2例目の取り組みです。地域金融機関と連携したファンド運営により、限りある地域の人材資源等の効率的活用を進めることで「地域包括ケアシステム」のモデル構築に取り組むと共に、芙蓉リースグループが目指す全国の病院・介護事業者支援の枠組み作りを推進します。

芙蓉リースグループは2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、ＣＳＶ（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と企業価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。
また、「ヘルスケア」を経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして位置づけ、超高齢社会に対する医療・介護事業者の経営課題にワンストップで対応するため「芙蓉リースプラットフォーム」の拡充を進めております。医療・介護事業者の経営課題の解決を通じ、健康と福祉における安心を創出することで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

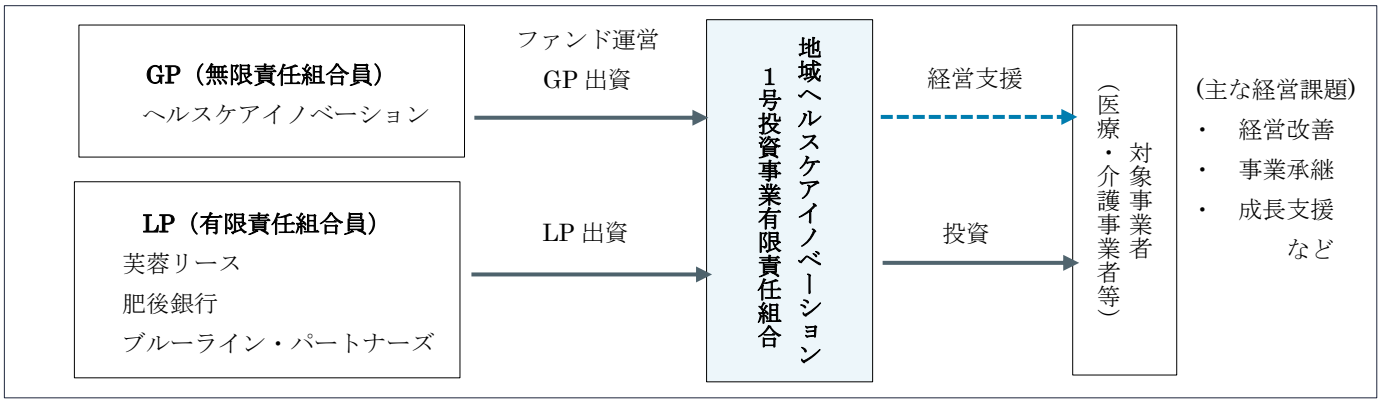
◆本ファンドの概要

| | |
|---|---|
| 正 式 名 称 | 地域ヘルスケアイノベーション１号投資事業有限責任組合 |
| 総　　額 | 33 億円 |
| 設　立　日 | 2025 年 3 月 28 日 |
| 運 用 期 間 | 10 年間 |
| 払 込 方 式 | キャピタルコール方式(要求払込型) |
| 主な投資形態 | 劣後ローン、匿名組合出資、株式、社債など |
| 無限責任組合員(GP) | 株式会社ヘルスケアイノベーション |
| 有限責任組合員(LP) | 芙蓉総合リース株式会社<br>株式会社肥後銀行<br>株式会社ブルーライン・パートナーズ |

◆株式会社ヘルスケアイノベーションの概要

| | |
|---|---|
| 設　立　日 | 2025 年 3 月 10 日 |
| 所　在　地 | 熊本県熊本市中央区下通一丁目 9 番 9 号 |
| 代　表　者 | 井上　一将 |
| 資　本　金 | 10 百万円 |
| 株　　主 | 芙蓉総合リース株式会社<br>肥銀キャピタル株式会社<br>株式会社ブルーライン・パートナーズ |
| 事 業 内 容 | 投資事業有限責任組合の管理・運営 |

◆本ファンドのスキーム




以上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社　コーポレートコミュニケーション室　（担当）山﨑
電話番号　03（5275）8891　　URL：https://www.fgl.co.jp/